

教 員 公 募 に つ い て

- 1 公募件名 助教（生物育成の技術）の公募
- 2 職名及び人員 助教、1名
- 3 任 期 3年（再任は1回限り可、任期は2年）
※将来、業績等の審査により、任期の定めのない職位へ昇任等となる可能性があります。
- 4 給 与 年俸制を適用
- 5 所 属 大学院学校教育研究科 自然・生活教育学系
- 6 専 門 分 野 生物育成の技術
- 7 応募資格 (1) 修士又は教職修士（専門職）以上の学位を有する者、又はこれと同等の研究業績を有すると認められる者。
(2) 生物育成の技術に関する研究業績を有する者。
(3) 技術科教育法を担当できる者が望ましい。
(4) 常勤教員として、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校又は特別支援学校での勤務が概ね3年以上ある者が望ましい。
(5) 将来、連合大学院博士課程の研究指導を担当できる者が望ましい。
- 8 担当予定授業科目
- (1) 大学院： 教科内容構成「技術」の理論と実践Ⅰ ＊
教科内容構成「技術」の理論と実践Ⅱ ＊
生物育成の先端技術の教材開発と実践
プログラミング的思考の教材開発と実践 ＊
教科教育・教科複合実践研究リフレクションⅠ（生活・健康：技術） ＊
教科教育・教科複合実践研究リフレクションⅡ（生活・健康：技術） ＊
教科教育・教科複合実践研究プレゼンテーションⅠ（生活・健康：技術） ＊
教科教育・教科複合実践研究プレゼンテーションⅡ（生活・健康：技術） ＊
学校支援フィールドワークⅠ（ストレート） ＊
学校支援フィールドワークⅡ（ストレート） ＊
学校支援フィールドワークⅠ（現職） ＊
学校支援フィールドワークⅡ（現職） ＊
学校支援フィールドワークⅠ（特別） ＊
学校支援フィールドワークⅡ（特別） ＊
- (2) 学 部： 人間教育学セミナー（教職の意義） ＊
教職実践演習（幼・小・中・高） ＊
教科内容構成「技術」 ＊
栽培法
生物育成の技術
中等技術科指導法（基礎論） ＊
中等技術科指導法（課程論） ＊
中等技術科指導法（方法論） ＊
中等技術科指導法（教材論） ＊
実践セミナー「技術」 ＊
技術科教育セミナーⅠ
技術科教育セミナーⅡ
- ※1 ＊は複数の教員の担当による授業科目を示す。
※2 将来、状況によっては、上記以外の授業科目を担当する場合があります。
- 9 採用予定日 令和7年4月1日
- 10 応募締切日 令和6年10月17日（木）必着

11 応募書類

- (1) 履歴書（本学の様式又はJREC-IN Portal作成様式による）
 - (2) 教育研究業績書（本学の様式による）
 - (3) 主な教育研究業績 2点（論文については、別刷又はコピーでも可）
なお、必要な場合は、上記以外の教育研究業績について、後日提出を依頼することがあります。
 - (4) 本学採用後の教育・研究・業務に対する抱負（約1,200字）（任意の様式による）
 - (5) 下記①～③を記載したもの（任意の様式による）
 - ① 連絡先（日中に連絡のとれる電話番号及びEメールアドレス）
 - ② 応募者の人物・業績について意見を伺うことができる方2名程度の氏名と連絡先（所属、Eメールアドレス等）
 - ③ 応募する教員公募の件名
- ※ (1)の「履歴書」及び(2)の「教育研究業績書」の本学の様式は本学ホームページからダウンロードしてください。
URL <http://www.juen.ac.jp/050about/080recruit/010teacher/index.html>
- ※ 本学の様式(1)及び(2)については自署欄がありますが、ワープロ打ちで構いません。（最終選考の段階で本学所定様式に自署したものを提出してもらいます。）
- ※ (1)の「履歴書」についてJREC-IN Portal作成様式を使用する場合は、「その他（特記事項・自己PR等）」欄か、別様式（任意様式）に、記入日現在における職務の状況について記入してください。（職務の状況の内容は、本学の様式を参照してください。）
- ※ 応募書類につきましては、原則として、選考終了後、こちらで責任を持って破棄させていただきます。

12 応募方法

- (1) JREC-IN PortalWebにて応募していただきます。
- (2) JREC-IN Portalにてユーザー登録が必要です。（下記URLを参照）
URL <https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekRegistMember>
- (3) 応募書類の全てをPDFデータに変換・結合してご提出ください。
※ 添付ファイルは1ファイルのみ（20MBまで）となっているため、圧縮するなどして1つのファイルにさせていただく必要があります。

上記の方法で応募できない場合は、郵送でも可といたします。
下記のとおり郵送してください。

〒943-8512 新潟県上越市山屋敷町1番地
上越教育大学人事課人事・労務チーム（人事担当） 宛
TEL 025（521）3217、3218（ダイヤルイン）
E-mail kobo20240731@juen.ac.jp

- ※ 応募書類の封筒には「教員応募（生物育成の技術）書類在中」と朱書きし、必ず簡易書留で郵送してください。
- ※ 郵送したものについて、返却を希望する場合は、返送用封筒（切手を貼付し、返送先宛先を明記したもの（宅配便着払伝票も可））を同封してください。

13 問い合わせ先

- (1) 応募に関する問い合わせ先
〒943-8512 新潟県上越市山屋敷町1番地
上越教育大学大学院学校教育研究科
自然・生活教育学系 教授 大森 康正
TEL 025（521）3681（ダイヤルイン）
E-mail kobo20240731@juen.ac.jp
- (2) 給与等についての問い合わせ先
上越教育大学人事課人事・労務チーム（人事担当）
TEL 025（521）3217、3218（ダイヤルイン）
E-mail kobo20240731@juen.ac.jp

14 その他

- (1) 本学の大学憲章(URL <http://www.juen.ac.jp/050about/010info/090kensyou.html>)及びミッションの再定義(URL <http://www.juen.ac.jp/050about/070koukai/mission.html>)を十分に理解の上、応募してください。
- (2) 本学における教員の選考基準は、「国立大学法人上越教育大学教員選考基準規程」に定められています。
URL http://www.juen.ac.jp/050about/080recruit/010teacher/files/kijunkitei_27.pdf
本学の概要等は、本学ホームページに掲載されていますので御覧ください。
URL <http://www.juen.ac.jp>
- (3) 必要に応じて面接を行うことがあります（オンラインによる面接も可）。旅費は支給いたしません。
- (4) 男女共同参画社会基本法（平成11年法律第78号）の趣旨に基づき選考を行います。
- (5) 国籍は問いません。ただし、日本語を母語としない場合は、教育及び学内業務を遂行可能な十分な日本語能力を有する者に限ります。
- (6) 本学の大学教員の定年は65歳です。
- (7) 応募書類に含まれる個人情報については本選考のみに使用し、他の目的には使用しません。

- (8) 国家公務員、地方公務員、特定独立行政法人等から本学の職員になる場合は、退職手当に係る在職期間の通算は行われません。
- (9) 採用時には、麻疹（はしか）の抗体陽性を示す証明書の提出を要します。
- (10) 採用後、学校現場の現状への理解等を深めるため、附属学校園等において大学教員初任者研修（全教員を対象）及び大学教員学校現場研修（学校現場での常勤の教員としての職歴がない方を対象）を受講していただきます。
- (11) 常勤教員として幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校又は特別支援学校での勤務経験を有する方は、勤務年数等の条件により本学の実務家教員として登録させていただきます。